



坂下東小学校だより

坂下ひがし

坂下東小学校

令和 5 年 6 月 1 5 日

No. 6

宿泊学習・修学旅行



6月6～7日に4年生が会津少年自然の家へ、6月8～9日に6年生が仙台・松島方面への修学旅行に行きました。

4年生の宿泊学習は、天候にも恵まれて予定していたプログラムをすべて実施することができました。自然の家の沼でカヌーに乗ったり、夜はナイトハイクをしたりと、普段の生活ではできない体験をすることができました。ケガをすることもなく2日間を有意義に過ごすことができました班別に行動することが多いので協力し合って活動していました。食事もりもり食べていました。時間を守ることや、みんなで意見を出し合って考えることの大切さを学んできました。

6年生の修学旅行では、ここ3年は新型コロナのために仙台市内の班別行動を割愛していましたが、今年は実施しました。事前に班ごとに行程を相談し見学場所を決めていきました。昼食も飲食店を探してとるようにしていました。当日は、他の修学旅行生も多くかつての賑わいを見せていました。今回の修学旅行のコースには震災遺構の旧荒浜小学校の見学を入れていました。防災学習もかねて災害から命を守ることの大切さも学びました。野球観戦をしたり、松島での史跡を見学したりと2日間を有意義に過ごすことができました。

単なる思い出をつくるのではなく、ここでの学びを生かしてこそ宿泊学習・修学旅行の意義が高まります。次へのステップとして捉えさらなる学びへつなげてほしいと思います。来月には5年生がいわきでの宿泊学習が控えています。



すもう練習

7月7日に御田植祭があります。今年は奉納相撲が実施される見込みです。まだ詳細は分からないのですが、それに向けての練習がはじまりました。

特別非常勤講師として外部から講師の先生を招いて4年生以上が練習を行いました。土俵に上がるまでの作法やあいさつなど詳しく教えていただきました。コロナ禍で体育では組み合ったりふれあったりする運動を3年あまり制限していました。相撲をやるのは6年生でも初めての子が多いのです。でもいざやってみるとどの学年も盛り上がっていました。



13日、14日、16日にはそれぞれの学年で校内相撲大会を行います。自分でしこ名をつける学年もあるようです。楽しみながら相撲に取り組んでいます。

読解力を高める

読解力とは、「文章を読んでその内容を理解し、解釈する力」のことです。

さらに言えば、文章だけでなく、他者とのコミュニケーションの中で、相手の置かれている状況や感情、伝えたいことを把握し、理解する力でもあり、日常の様々なシーンにおいて必要とされる能力でもあります。

ちょっと古いデータですが、2018年の国際学習到達度調査では日本人の読解力は15位、数学的リテラシーは6位、科学的リテラシーは5位ということでした。日本人の読解力に課題があることが明らかになっています。

読解力というと、「読書」が思い浮かぶ人が多いと思うのですが、毎年の学校評価で課題になっているのも「読書」です。本校においてもこの課題は共通しています。

インターネットの普及で読書量は確実に減ってきています。また直接人と会って話をする機会が減少し、相手が伝えたいことを的確に把握して理解する能力も低下しています。(情報の切り取りが多くなっています)

学校では、子どもたちが登校すると、読書の時間を設けています。朝の10分程度なのですが、自分の好きな本を選んで読んでいます。しかし、この時間だけでは不十分です。ぜひご家庭でも一緒に読書の時間を設けてください。読書は子どもたちに様々な有益な効果をもたらします。

